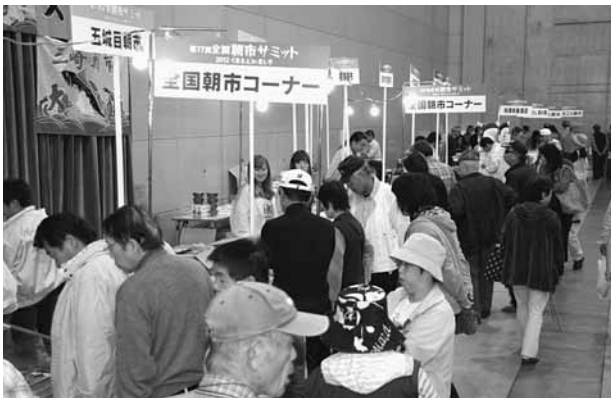


# 朝市で広がる交流の輪

## 「全国朝市サミット2012くまもとinましき」開催

10月27・28日の2日間、全国の主な朝市が一堂に会した「第17回全国朝市サミット2012くまもとinましき」がグランメッセ熊本で開催され、2日間をとおして約3万人の人数でにぎわいました。

ましきメッセもやい市や町商工会など9団体でつくる実行委員会が主催したこのイベントには、全国朝市サミット協議会に加盟する県外12の団体と県内49の団体が出店。それぞれの地域の海産物や農産物、加工食



全国の朝市が集まった展示ホール



にぎわいを見せた「ましきメッセもやい市」の売り場

品などを持ち寄り、交流の輪を広げました。

本町からも、ましきメッセもやい市の皆さんが、米や柿、野菜など旬の特産品を出品。来場者は、朝市の雰囲気にもまれた会場内でも、お目当ての商品を探しては、説明を聞き購入していました。

サミット会議では、県内の朝市の連携と活性化を目指す「くまもと朝市交流会」を発足。その後の森本太郎氏（熊本大学博士）をコーディネーターに迎えた「朝市フォーラム」では、全国の朝市代表者らがパネルとなり、朝市の活性化を目指し意見を出し合いました。

# 笑顔で競技、深まる親睦

## 第30回益城町福祉スポーツ大会

社会福祉関係諸団体および福祉施設入所者の親睦を深めることを目的とした「益城町福祉スポーツ大会」が、10月26日、町総合体育館メインアリーナで開催されました。

今回で30回目を迎える福祉スポーツ大会は町内の福祉・介護施設や老人クラブ連合会、身体障害者福祉協会などから約550人の参加者がありました。

午前中のプログラムで、大玉転がし、うちわりレーや対抗玉入れなどのスポーツ競技が行われると、参加



なかなか勝てない？ 車いすでジャンケンポン



会場が沸いたパン食い尻圧測定

者から笑みがこぼれ、体育館内に歓声が響き渡りました。

午後からは、芸人「ちい」さんによる、ペンシルバルーンを使ったウサギやTVキャラクターなどの作品を音楽に合わせて作る「バルーンアートショー」や各施設・団体によるアトラクションを楽しみました。



「ちい」さんが魅せたバルーンアートの世界